

研究のお知らせ

2017年8月30日

産業技術総合研究所人工知能研究センター確率モデリング研究チーム

高岡昂太

現在、高岡昂太は2013年度から子ども虐待におけるより良い多機関連携を明らかにする目的で、下記の研究を行っています。詳細については、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「子ども虐待における医療-福祉-司法-教育機関の多機関連携」

2. 研究の目的

子どもの安全に関わる専門職による、より良い多機関連携を提案するため。

3. 研究の方法

現場の専門職にヒアリングを行い、グラウンデッドセオリーアプローチ、またはオントロジーモデルによりモデル構築。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に漏れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、ヒアリングに協力してくれた組織や担当者個人の氏名などは一切公表しません。データ等は、千葉大学子どものこころの発達教育研究センター、および産業技術総合研究所人工知能研究センター確率モデリング研究チームの鍵のかかる棚で保管します。

5. 情報の提供

匿名化されたデータが、産業技術総合研究所人工知能研究センター確率モデリング研究チームへ送られ解析されます。対応表は、千葉大学こころの発達教育研究センターが保管・管理します。

6. 研究組織

千葉大学子どものこころの発達教育研究センター 清水栄司・高岡昂太

産業技術総合研究所人工知能研究センター 確率モデリング研究チーム 本村陽一・高岡昂太

7. 研究に利用してほしくない場合について

特定の事例ではなく、専門職の認知や実際の意思決定のパターンについて聞いておりますため、個人情報は一切集めて降りません。念のため、本人からの同意を受けていますが、研究協力者が研究参加を拒否できる機会を保障しています。

本内容は、文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

問い合わせ等の連絡先

産業技術総合研究所 人工知能研究センター確率モデリング研究チーム 本村陽一・高岡昂太

電話番号：03-3599-8920

千葉大学子どものこころの発達教育研究センター 清水栄司・高岡昂太

電話番号：043-226-2975